

「本山寺山森林づくりの会」活動報告(2022.02.20)

文・写真：武田

日時：2022(令和4)年 2月 20日(日) 9:30～15:00

気象：曇(気温 0～1℃)

活動エリア：45 林班ろ-03

活動内容：地域環境保全(里山林保全)

参加者(会員)：猪川 誠、工藤貴士、斧田一陽、倉谷邦雄、黒山泰弘、武田壽夫、中川義行、宮本廣 (会員 8名)

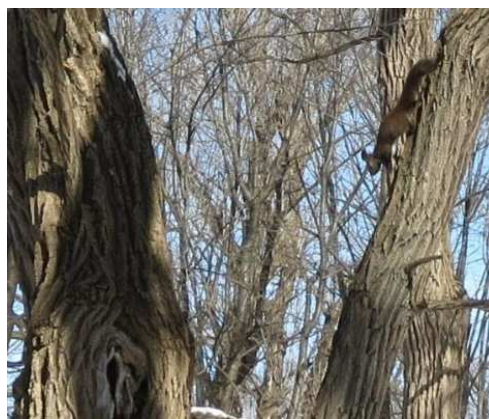
<土脉潤起(土が潤い起こる)>

◆今日は 72 候で寒さが少し和らぎ雪が雨に変わる頃・・・とされているが、今年の寒さは格別。例年、この時期は標高が低く周りの尾根が風を遮ってくれる「45 林班」に活動地を移す。それでも、0℃の空気は冷たい。今日の「ろ-03」は何年ぶりだろう。落葉をどけると落石が目につく。会員の短信二件掲載。

【吹雪やみ兔駈出す銀世界(井上会員)】



【帯広のエゾリス(黒山会員)】



<今日の成果>

一帯は間伐済で開けた緩傾斜地なので作業は捗り、30×50m=0.15ha はスッキリ(?)、上を見上げて重い枝切り鋸を揮う枝打ち 20 本は聊か重労働、歩道整備は約 70m。マズマズの成果。

<写真編(要図は省略)>

【会員諸氏のご活躍(林床整備)】



【会員諸氏のご活躍(棚積み)】



<写真編(つづき)>

【作業開始時の山腹】



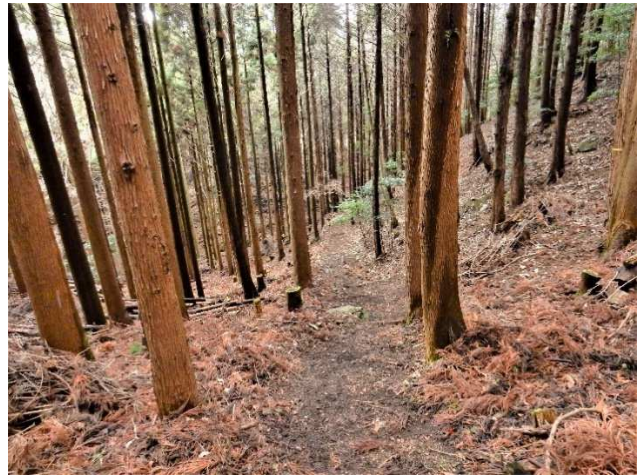
【整備概成】



【厚い落葉の山道】



【落葉と落石を掃除済み】



【上から滑ったらしい倒木】



【倒木は処理】

